

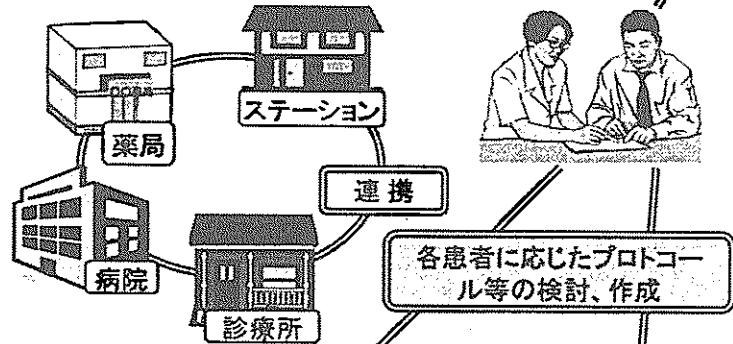
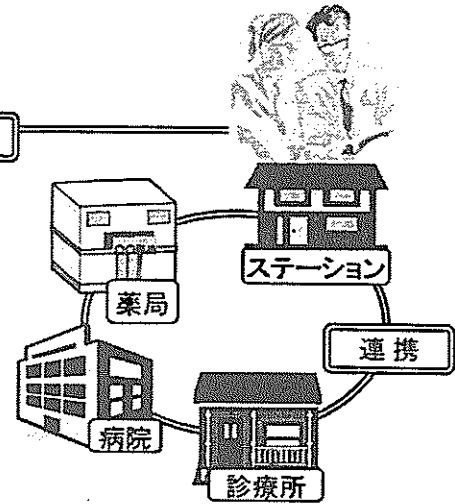
在宅ホスピスケア地域連携会議

地域における医師と看護師等との連携を強化を図るため、専門的な知識を有する医師、看護師等の指導の下に会議を開催し、疼痛管理プロトコルに基づき、当該患者に見合った個別具体的なプロトコルの作成等を行い、プロトコルに基づく訪問看護を実施する。

そのプロトコル及び実施状況等について報告書を作成し配布することにより、他の地域における連携やプロトコル作成等の参考になることから、在宅ホスピスケアの推進が図られる。



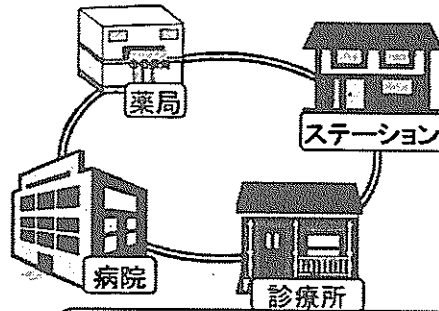
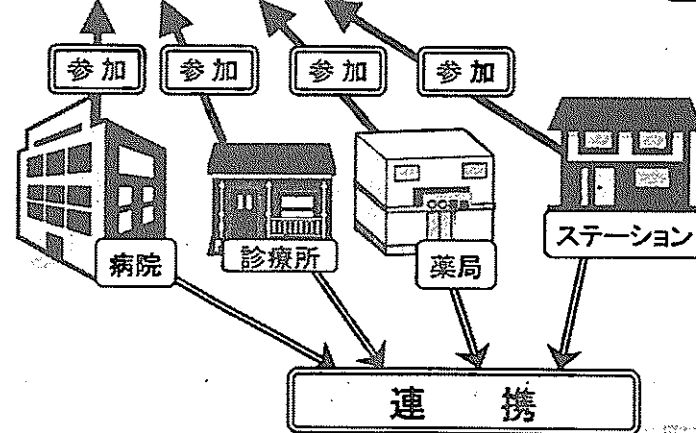
在宅ホスピスケア地域連携会議



各患者に応じたプロトコル等の検討、作成



既にある程度の連携が図られている場合



バラバラに参加した場合

連携にあたって、協力体制等について話し合うとともに、プロトコル等の検討